

令和4年度
横浜市瀬谷スポーツセンター
事業計画書

指定管理者



公益財団法人

横浜市スポーツ協会

YOKOHAMA SPORT ASSOCIATION

目次

1	基本方針	3
2	運営実施体制・職員配置について	3
3	施設の平等・公平な利用の確保について	4
4	施設の効用の最大限発揮について	5
5	管理運営経費について	8
6	施設管理について	8
7	安全管理について	9
8	地域との協力について	11
9	モニタリング計画について	12

令和4年度 横浜市瀬谷スポーツセンター事業計画書

1 基本方針

(1) 管理運営の基本方針

瀬谷区運営方針の基本目標である「幸せが実感できる瀬谷づくり」を実現するために、次のとおり瀬谷スポーツセンター管理運営の3つの基本方針を策定しました。

- 基本方針① 瀬谷区のスポーツ・健康づくり活動のシンボルとしての機能を充実させ、魅力ある施設を創造します
- 基本方針② あらゆる区民がスポーツを楽しめる環境を瀬谷区全域に広がります
- 基本方針③ 安全・安心・快適な施設運営を実現し、災害などいつ何時もプロフェッショナルに対応します

基本方針は、管理運営に係る全てのスタッフに浸透させ、どんな場面でもこの基本方針に立ち返ることで、次の目標を達成します。

(2) 令和4年度瀬谷スポーツセンター数値目標

□ 延利用者数	165,000 人
□ 利用料金収入	22,282,000 円
□ 教室参加料収入	34,748,000 円
□ 健康増進プログラムの実施	年間 2,500 回以上

(3) 令和4年度の重点項目

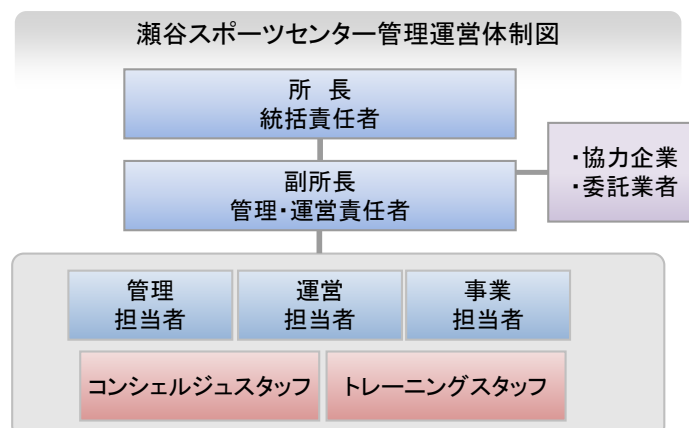
瀬谷スポーツセンターの基本方針に沿って、令和4年度は次の業務に重点的に取り組みます。

- ア with/after コロナを見据えた事業実施（オンラインレッスン等の拡大）
- イ 働き世代・子育て世代のスポーツ実施率向上
- ウ SDGs への取組（目標 3、目標 13）

2 運営実施体制・職員配置について

私たちはスポーツ協会の総合力を活かして、安全かつ効率的な管理運営体制を構築します。また、専門性を要する設備維持管理業務は、安全・確実に行うために、豊富な実績と高い能力を有する専門業者に業務を委託します。

(1) 瀬谷スポーツセンターの管理運営体制



職務	人数	有する資格等
統括責任者(所長)	1	防火管理者、体育施設管理士ほか
運営責任者(副所長)	1	サービス介助士、健康運動指導士ほか
管理担当	1	
運営担当	1	
事業担当	1	
コンシェルジュスタッフ	1日5名	
トレーニング室スタッフ	1日3名	

(2) 研修計画

下記の研修を実施します。

研修名	対象	日程
心肺蘇生・AED 操作研修	全スタッフ	6月
ノーマライゼーション研修	全スタッフ	10月
人権研修	全スタッフ	10月
個人情報保護研修	全スタッフ	6月
公共サービス従事者研修(条例解釈、コンプライアンス)	全スタッフ	10月
接遇研修	全スタッフ	6月
インストラクター研修	指導職員、スタッフ	6月
マネジメント研修	主任・副主任	年1回

3 施設の平等・公平な利用の確保について

(1) 公共性・公平性に基づいた利用の確保

- ア 公共サービス従事者研修の実施
- イ 人権啓発推進者(所長)の配置、人権研修の実施
- ウ サービス介助士(副所長)によるノーマライゼーション研修
- エ 横浜市の子育て家庭応援事業『ハマハグ』スポットとして協力
- オ 受付に「筆談具」「老眼鏡」「コミュニケーションボード」を用意

(2) 多言語化に関する取組

- ア 外国人のお客様とのコミュニケーションには、ポータブルの翻訳アプリを使用するほか、館内サインなど、ご案内には「やさしい日本語」を取り入れます
- イ 緊急時用に外国語の放送原稿を用意し、全スタッフがご案内できるようにします。

(3) 障がい児・者が安全にいきいきと活動できる瀬谷区へ

- ア 初級障がい者スポーツ指導員を配置します。
- イ ご利用の動線、設置物、駐車場などを事前にご確認いただくために、ホームページに「障がいのある方へ」ページを設けます。
- ウ 障がいのある方が不便なくご利用いただけるよう車いす対応の自動販売機やバリアフリー卓球台などハード面を整えます

4 施設の効用の最大限発揮について

(1) 瀬谷スポーツセンタープロモーション計画

施設特性と周辺環境を最大限に活用し、お客様に魅力溢れるスポーツプログラムを提供し、スポーツに親しむ機会を増やします。

ア 広報計画

- ・教室事業の募集開始時期を踏まえながら、紙媒体や各種ウェブサイトへの積極的な事業PRなど計画的な広報活動を展開します。
- ・体育室の空き情報や駐車場の混雑状況は、館内掲示やホームページ等のSNSを活用し、手軽に確認できるようにします。
- ・電子表示板（デジタルサイネージ）を導入し、施設の貸切利用や個人利用の利用状況の他、動画を使った教室のPR等を行います。
- ・ホームページでは自宅でできるストレッチなどを紹介し、運動の継続を促します。

イ 利用促進策

- ・横浜市健康福祉局「優待施設利用促進事業（濱ともカード）」に協力し、65歳以上の方を対象に毎月5日・15日に、カード提示でトレーニング室の利用料金300円を100円割引きます。
- ・区内のスポーツ情報コーナーを設置するほか、ロビーコンサートや託児ルームを設置します。
- ・子育て世代の教室参加者を対象に、託児ルームを利用した託児サービスを実施します。
- ・大型荷物やシューズなどを保管できる月極ロッカーサービスを実施します。

(2) 教室計画

私たちは瀬谷区民のスポーツ実施率を高めるために、公益スポーツ団体の強みである多目的・多世代への豊富なプログラムによって教室事業を構成します。

- ・市内でも老年人口が多い瀬谷区のスポーツセンターとして、60歳以上対象の教室を定期と当日受付の両方で開催します。
- ・定期教室をご検討のお客様に「ビジター参加」での体験参加を受け付けます。

■教室事業一覧(定期教室・当日受付教室・イベント)

	教室名	種別	対象	託児	期数	年間回数	曜日	時間区分	室場	募集人数
1	ベビーマッサージ	事前	2ヶ月～1歳6ヶ月と保護者	0	4	22	火	B	3	15
2	2・3歳児親子体操	事前	1歳児10ヶ月 ² 歳と保護者	0	4	48	水	B	2	30
3	入園準備 親子リトミック①	事前	2.3歳児と保護者	0	4	45	木	B	研	10
4	キッズチャレンジ	事前	年中長幼児	0	4	47	金	D	2	40
5	biima sports①	事前	小学1～3年	0	4	47	火	D	2	40
6	水曜ジュニアチャレンジ①	事前	小学1-2年生	0	4	48	水	E	2	16
7	水曜ジュニアチャレンジ②	事前	小学3-6年生	0	4	48	水	E	2	16
8	金曜ジュニアチャレンジ①	事前	小学1-2年生	0	4	47	金	E	2	16
9	金曜ジュニアチャレンジ②	事前	小学3-6年生	0	4	47	金	E	2	16
10	avex DANCE BOX ①	事前	小学1-3年生	0	4	48	火	E	2	30
11	avex DANCE BOX ②	事前	小学4年生以上	0	4	48	火	E	2	30
12	biima sports②	事前	小学4～6年	0	4	47	火	D	2	40
13	チアダンス(年中～小6)	事前	年中から小学6年生	0	4	45	木	E	2	40
14	ジュニア バドミントン	事前	小学4-6年生	0	4	40	木	E	1半	16
15	はじめてのタップダンス	事前	小学生以上以上	0	4	45	木	D	研	15
16	フラダンス	事前	16歳以上	0	4	48	水	B	3	40
17	はじめてのフラダンス	事前	16歳以上	0	4	48	水	B	3	40
18	初めてはじめるヨガ	事前	16歳以上	0	4	24	火	B	3	35
19	ヨーガ①	事前	16歳以上	あり	4	45	木	A	3	35
20	ヨーガ②	事前	16歳以上	あり	4	45	木	B	3	35
21	ボディメイクヨーガ	事前	16歳以上	あり	4	45	木	C	3	35
22	ヨガ入門	事前	16歳以上	0	4	46	金	A	3	35
23	ピラティス	事前	16歳以上	0	4	47	金	A	3	35
24	骨盤リズム整体	事前	16歳以上女性	0	4	22	火	A	研	15
25	からだメンテナンス①	事前	16歳以上	0	4	50	土	B	研	15
26	からだメンテナンス②	事前	16歳以上	0	4	50	土	B	研	15
27	簡単ポールエクササイズ(肩こり腰痛改善)	事前	16歳以上	0	4	48	火	C	研	15
28	体幹トレーニング～きれいな姿勢～	事前	16歳以上	0	4	48	火	C	研	15
29	美姿勢コンディショニング	事前	16歳以上	あり	4	45	木	C	3	35
30	Ms.ボディシェイプアップ	事前	16歳以上女性	あり	4	45	木	A	2	45
31	エアロビクスボクシング	事前	16歳以上	0	4	47	金	B	3	35
32	エアロビクス(ベーシック)	事前	16歳以上	0	4	50	土	A	3	35
33	シニアのためのしっかりトレーニング	事前	60歳以上	0	4	48	火	C	1半	50
34	はつらつ健康体操	事前	60歳以上	0	4	47	金	C	2	50
35	すこやか体操(ロコモ・介護予防)	事前	65歳以上	0	4	48	水	C	3	30
36	卓球(木曜)	事前	16歳以上	0	4	40	木	A	1半	28
37	卓球(金曜)	事前	16歳以上	0	4	40	金	A	1	56
38	バドミントン	事前	16歳以上	あり	4	40	木	A	1半	33
39	座ってゆっくり太極拳	事前	16歳以上	0	4	47	金	B	3	30
40	太極拳	事前	16歳以上	0	4	48	火	B	1半	50
41	48式太極拳入門	事前	16歳以上	0	4	45	木	B	2	30
42	エースをねえ テニス	事前	16歳以上	0	4	48	水	C	2	10
43	書道(第1.3.5週)	事前	16歳以上	0	4	24	火	A	研	15
44	うたごえサロン	事前	16歳以上	0	4	45	木	B	研	20
45	絵手紙(第2.4週)	事前	16歳以上	0	4	22	金	D	研	10
46	らくらくヨーガタイム	当日	16歳以上	0	4	48	火	A	3	35
47	トータルフィットネス&コンディショニングタイム	当日	16歳以上	0	4	48	火	A	3	35
48	わくわくエアロビクスタイム	当日	16歳以上	0	4	48	火	B	3	35
49	シニア気ままな転倒予防教室	当日	16歳以上	0	4	48	水	A	研	15
50	自分を見つめるヨーガタイム	当日	16歳以上	0	4	48	水	F	3	30
51	ズンバ(水夜)	当日	16歳以上	0	4	48	水	F	3	30
52	ズンバ(木朝)	当日	16歳以上	0	4	45	木	A	3	40
53	生活体かぶりタイム	当日	40歳以上	0	4	45	木	A	研	15
54	バレーボールタイム	当日	16歳以上	0	4	45	木	F	1半	24
55	バスケットボールタイム	当日	16歳以上	0	4	47	金	F	2	30
56	ピラティス&ストレッチタイム	当日	16歳以上	0	4	50	土	A	3	30
57	マタニティヨガ	イベント	マタニティ	0	4	13	月	A	研	15
58	2・3・4歳児親子体操	イベント	2.3.4歳児と保護者	0	4	12	土	A	2	30
59	ソフトバレーボールワンダーリーグ	イベント	16歳以上	0	4	11	木	B	1半	24
60	マンツーマン姿勢デザイン	イベント	16歳以上	0	4	8	0	0	0	1
61	体験	イベント	0	0	4	4	0	0	0	1
62	モムチャン フィットネス	事前	16歳以上	0	4	45	木	B	3	30
63	マリノス Jrサッカー	事前	小学1-4年生	0	4	12	月	E	1半	40
64	超入門テニス	事前	16歳以上	0	4	48	水	C	2	10
65	カメラ	事前	16歳以上	0	4	24	金	D	研	10

(3) お客様への支援策

お客様の利用目的を的確に汲み取り、適切な対応を素早く行うとともに、楽しく、安全に利用していただけるよう、次の支援策に取り組みます。

ア 団体・サークル活動への支援

講師紹介、サークル設立に向けたアドバイスなどを行います。また、「横浜スポーツ・レクリエーションフェスティバル」において、ダンスや体操などで活動する地元スポーツサークルの成果発表の場を提供します。

イ トレーニング支援

- ・ 初回ご利用時の支援

インストラクターが健康状態やトレーニングの目的などを聞き、利用方法などを丁寧に説明します。また、希望されるお客様に対し、トレーニングメニューを作成します。

- ・ トレーニングマシンのリニューアル

安全性が高く、女性や高齢者の方が利用しやすい有酸素系マシンをリニューアルします。

ウ Wi-Fi スポットの設置

館内に設置したWi-Fiは、競技団体向けに大会ウェブ速報の活用を提案するなど、スポーツ会場として利便性の良い施設づくりを進めます。

エ お支払の利便性向上

Suica・PASMO等の電子マネーによる支払いのほか、インターネットによる教室参加申込では、クレジットによる支払いを可能とします。また、複数施設のご利用には、当スポーツ協会が管理するスポーツセンターの利用料金が一括精算できるようにします。

(4) 自主事業計画

ア 基本時間外・年末年始の拡大営業

日曜は午前7時30分からの早朝営業を実施します。また、スポーツ施設条例施行規則で定められている12月28日から翌年1月4日までの8日間の休館日を、12月30日から翌年1月3日までの5日間とし、3日間営業日を拡大します。

※基本時間外営業の実施については、新型コロナウイルス感染症の状況を考慮します。

イ スペースの有効活用策

スポーツショップと提携し、運動用具だけでなくウェアやサプリメントなど高機能で魅力的な商品をそろえたショップを館内ロビーに設置します。

ウ ウォーキング・ランニング事業

- ・ ウォーキング・ランニングステーションとして、スポーツセンターを基点としたオリジナルマップを配布するほか、ロッカーの貸し出し等を行います。

■ステーションで提供するサービス(1回110円)

- ・ロッカー・シャワー利用、オリジナルマップ配布
- ・オプション(有料):ノルディックウォーキングスティック、健康チェック

- ・ 横浜マラソンチャレンジ枠事業を開催します。

エ 「スポーツ・レクリエーション・フェスティバル」開催

10月の体育の日を中心に全市的に行われる「スポーツ・レクリエーション・フェスティバル」を区民・利用者還元イベントとして開催します。

オ ヘルスプロモーション事業

当協会は、瀬谷スポーツセンターにおける健康増進施設及び指定運動療法施設の運営者として認定されています。令和4年度は次の事業に取り組みます。

- ・運動療法の一環として、横浜市の心臓リハビリテーション推進事業に協力します
- ・整形外科系運動指導『メディカルエクササイズ』
- ・瀬谷区内の地域団体・施設への健康づくり派遣事業

5 管理運営経費について

別紙、収支予算書に基づき、適正に執行していきます。

横浜市スポーツ協会では、瀬谷スポーツセンターの光熱水費の節約対策を検討してまいりますが、今後、光熱水費等の値上げがある場合には、改めまして協議をお願いいたします。

6 施設管理について

(1) 施設の点検計画

ア 日常点検

『日常点検チェックシート』に基づいて、点検項目と回数を定め、職員が1日4回目視・触診等により行い、異常・不具合箇所、遺失物の早期発見に努めます。

イ 定期点検

施設の老朽化に伴い、建物・設備維持管理の品質保持のために、協力会社である設備維持管理業者に点検業務を委託します。定期点検の結果、不具合箇所が発見された場合は、瀬谷区地域振興課に至急報告します。

(2) 修繕計画

令和4年度の修繕計画は次のとおりです。基準額（税込440万円）を超える場合でも、コストバランスを考慮のうえ、執行が必要と判断する場合は、当協会負担による修繕を検討します。

予定する主な修繕	場所	内容
分電盤絶縁不良部分絶縁調査・改修	第1・2体育室	照明分電盤不良を停電検査時調査・改修
不点灯水銀灯交換	第1・2体育室	第1・2体育室の不点灯水銀灯の交換

(3) 清掃計画

清掃は、新型コロナウイルス感染症対策の各種ガイドラインに沿って行うほか、清掃のプロフェッショナルである鹿島建物総合管理（協力会社）の指導・監修のもと、感染症予防と快適性を保持します。

■ 日常清掃計画

清掃・消毒箇所	頻度
衛生設備(トイレ、更衣室、シャワー室 等)の洗浄	1日3~6回
体育室	適宜(モップ清掃は1日6回)
ロビー、廊下、自動販売機周辺	1日1回以上
窓、鏡	適宜
器具倉庫、機械室	1日1回以上
事務室	適宜
出入り口マット	1日1回以上

■ 定期清掃計画

清掃箇所	内容	回数
床清掃(通常)	材質にあわせた清掃方法で汚れ箇所を重点的に実施する 洗浄(モルタル等): 除塵し、モップがけ 洗浄・ワックス(タイル部等): 除塵、ポリッシャー・ワックスがけ カーペット(カーペット部): シャンピングまたはクリーニング	4回/年
床定期清掃	通常清掃でワックス掛けを行っている部分の汚れ・ワックスをはく離する	1回/年
ガラス・鏡	洗剤にて汚れを落とし、水切りして拭き取る	4回/年
シャワー室壁面	壁面の汚れの除去、床面や排水溝のゴミの除去を行う。 年2回シャワーヘッドの分解清掃を実施する	12回/年
換気扇・ガラリ	付着したホコリ等を除去し、適切な換気能力を維持する	1回/年

(4) 外構管理計画

外構の点検は、落ち葉清掃や害虫発生、マンホールや点字ブロックの浮きを1日2回以上実施し、状態を確認します。不具合や危険箇所を発見した場合は、直ちにフェンスなどの設置により「触れない」「近寄らない」などといった安全確保を行い、早急な対応を行いません。

(5) 植栽管理計画

日常的な植栽点検や建物周囲の落ち葉清掃は、外構点検に併せて行います。樹木の剪定作業等は、高所作業や、専用薬剤の散布など高度な専門的技術を伴う施工が必要となるため、樹木管理を専門とする業者に当該作業を委託します。

■ 植栽管理業務

植栽管理	内容	実施月
低木刈込	枝つめ・枝すかしを行う。樹木の基本の形を整え、余分な枝を取り除く	7月
除草	機械、または人力除草	5・7・8月
薬剤散布	けむし・アブラムシ等の樹木への寄生虫防除	5・7月
施肥	樹木にあった肥料を適期に与える	7月
中・高木剪定	樹木の育成状況により適宜選定を実施	本年度は予定なし

(6) SDGsの取組

令和4年度は目標13『気候変動に具体的な対策を』に取り組み、環境保全行動を推進し温室効果ガスを削減します。

- グリーンカーテンの設置
- スポーツ用品のリユース啓発活動

7 安全管理について

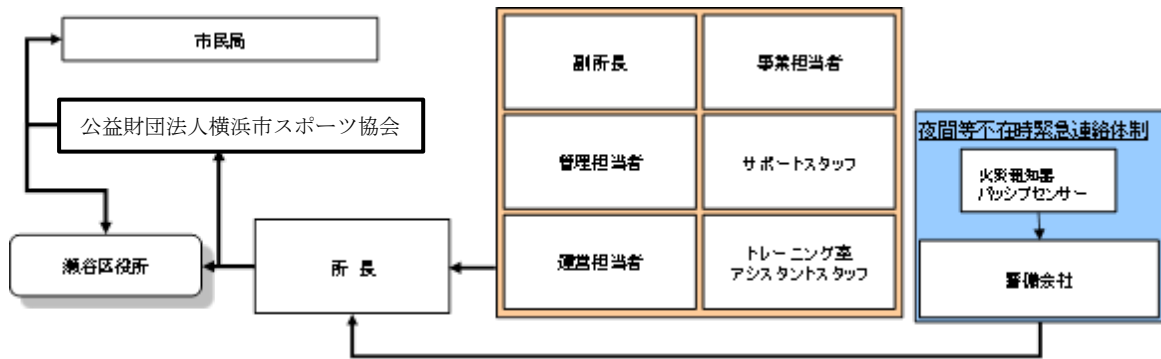
(1) 日常安全管理

日常点検計画に基づき、施設巡回点検を実施します。また、消防計画に基づき自衛消防訓練として次の訓練を行います。

訓練計画	対象	内容
参集訓練(9月)	全スタッフ	瀬谷消防署協力のもと火災を想定した訓練
消火訓練(11月)	常勤職員	当協会事務局本部と連携した職員参集訓練
避難誘導訓練(11月)	職員・アルバイト・外部講師	震度5強の地震を想定したお客様を含めた訓練

(2) 緊急・救急体制及び通常時の体制

■緊急時の連絡体制



ア 急病人及び負傷者への対応

急病人や負傷者が発生した場合は、即時に現場に急行し初期対応します。重篤と判断した場合はレスキューを用いて他の職員に救急車の要請を指示するとともに、必要に応じてAEDを持って来る旨を指示します。救急隊の到着まで、一次救命措置を行います。

イ 軽症者への対応

軽症者は、救護室等で応急処置を行った後、近隣病院などを紹介します。

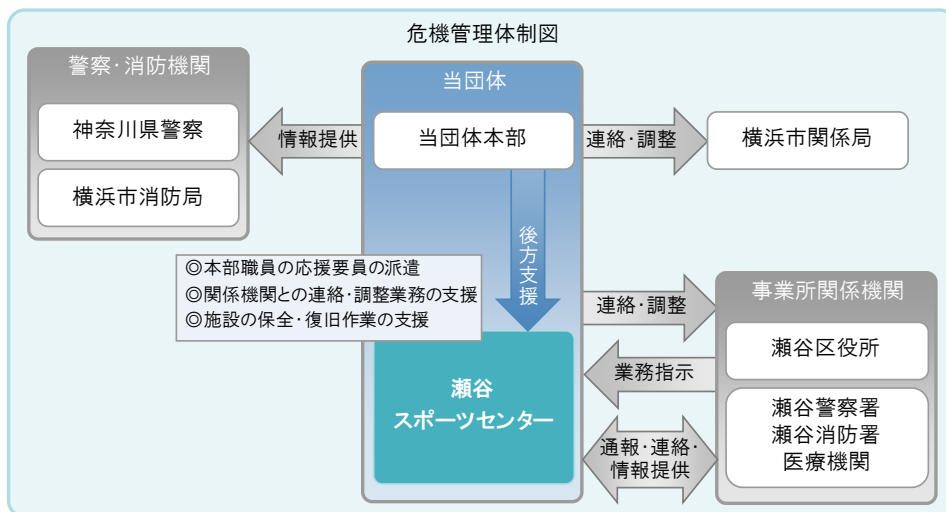
ウ 有資格者の配置と訓練

常勤職員は、横浜市消防長認定の応急手当普及員の資格取得者を配置し、瀬谷スポーツセンターに従事する全スタッフを対象に心肺蘇生法・AED操作研修を実施します。

(3) 危機管理体制

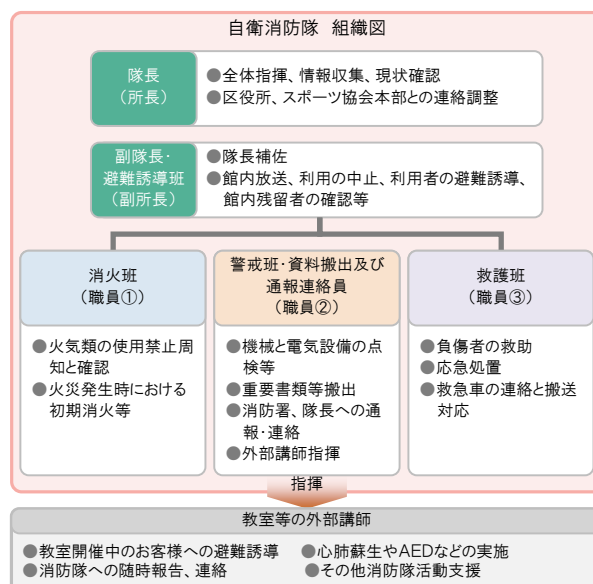
緊急時において迅速かつ効果的な対応を行うため、危機管理体制を確立します。施設での緊急連絡体制とともにスポーツ協会全体の危機管理組織体制を確立し行動します。

■危機管理体制



「指定管理者災害対応マニュアル」及び「災害時等における施設利用の協力に関する協定」に基づき行動します。

また、災害時の万全な対応を可能とするために、瀬谷スポーツセンターの消防計画にもとづき、自衛消防隊を組織します。災害発生時は、自衛消防隊の各役割のもと、お客様の安全確保を第一に避難誘導や応急救護等の行動を迅速かつ的確に行います。



(4) 休館日・夜間（閉館後）警備体制

休館日・夜間の施設内外の警備は、外部からの建物内侵入を阻止するために、神奈川県公安委員会から認定を受けた警備業者による機械警備及び巡回警備を実施します。常時セットする機械警備での警戒に加え、夜間に1回の巡回を実施し、直接現場確認をするようにします。

巡回警備時には施錠の確認のほか、人の潜伏や火種がないかを特に注意します。

(5) 補償体制

建築物などの設備構造上の欠陥あるいは管理上の不備等に起因して、お客様に身体的傷害や財物損壊を与えた場合に備え、施設賠償責任保険に加入します。

■ 加入する施設賠償責任保険

保険種類	保険内容	補償限度額
施設賠償責任保険	施設側の瑕疵により、お客様に対する身体及び物品等に被害が発生した場合の賠償保険	対人：1人につき1億円、1事故につき1億円 期間中1億円 対物：1事故につき1億円、期間中1億円

(6) 新型コロナウイルス感染症対策

横浜市における「スポーツ施設再開ガイドライン」等を遵守し、お客様にマスクの着用、感染症防止対策チェックシートの記入、手指の消毒をお願いするとともに、施設巡回点検に合わせ、体育室、更衣室、トイレ等の清掃、消毒作業を実施します。

8 地域との協力について

(1) 地域支援の取組

ア 地域で子どもを支える取組

- ・ 子育て世代の家族でのご利用を促進するために、託児付きスポーツ教室の開催など子育て支援サービスの拡充を図ります。
- ・ ロビーやキッズルームを子どもが安心して過ごせる居場所として活用します。
- ・ 地域子育て拠点「にこてらす」と協働した交流イベント実施します。
- ・ 子育て世代に向けたオンライン運動プログラムを提供します。

イ ウオーキングを活用した地域の健康づくり

- ・自治会や保健活動推進員、地域のウォーキング団体等と協働したイベントを実施します。

ウ 障害児・者へのスポーツ支援

特別支援学校や区内中学校支援級の活動へ、ボッチャ等の軽スポーツの紹介や用具の貸し出しを行います。

エ 地域団体との協力・連携によるスポーツ振興

瀬谷区スポーツ協会主催の「瀬谷区スポーツフェスタ」と「スポーツレクリエーションフェスティバル」を同時開催とし協働で開催します。

(2) 地域連携の取組

ア 地域団体等との協力・連携によるスポーツ振興

私たちスポーツ協会は、地域における課題や特性を理解し、瀬谷区スポーツ協会、スポーツ推進委員、青少年指導員、子ども会、老人クラブ連合会、さわやかスポーツ普及委員会と連携し、区民へより良いスポーツ活動を提供していきます。

イ 瀬谷区の健康づくりを推進する取組

私たちはスポーツセンターに来館しづらい遠方の方にも支援できるよう図書館や地区センター、地域ケアプラザ、中途障害者活動支援センターの事業への協力や連携事業を行います。

ウ 横浜市及び瀬谷区と連携・協力した事業

瀬谷フェスティバルへのブース出展や瀬谷ふるさとウォーク大会での準備体操など、区主催事業の協力を行います。

また、瀬谷消防署と連携した防災訓練や瀬谷警察署の防犯啓発事業に協力するなど地域の防災・防犯に取り組みます。

(3) 地域貢献の取組

- ・ スポーツセンター内にある喫茶スペースの運営を南瀬谷連合自治会に委託し運営に協力します。
- ・ 地元の事業者として、地域のための寄付・協賛などのチャリティ活動に取り組みます。
- ・ 障害児・者の社会活動促進のため、福祉団体等から優先的に物品を調達します。

9 モニタリング計画について

PDCA マネジメントサイクルに則り、計画から実践、評価、そして改善というプロセスを経て、さらに次の計画に反映させることにより、業務水準の向上に繋がります。

■セルフモニタリング(自己評価)

項目	内容	時期・頻度
自己評価チェックシート	スポーツセンターコンシェルジュマニュアルに基づくチェックシート	年1回～4回
覆面調査	法人本部による覆面調査	2月/年1回

■第三者からの評価とモニタリング

項目	内容	時期・頻度
地域懇話会	区のスポーツ振興に関する各主体との意見交換会	1回/年
外部モニタリング	指定管理者独自の取組による第三者機関のモニタリング	指定2・3年目
お客様アンケート	各種商品やサービスなどお客様に満足度を調査	2回/年
ご意見箱	施設受付付近に誰でも自由に記載できるアンケート	常時
市コールセンター	市コールセンターに設置されているご意見ダイヤル	常時

収支予算書

1 総括表

(1)収入

(千円、税込み)

項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	合計	備考
①指定管理料	38,023					38,023	
②施設運営収入 (A)	69,136	0	0	0	0	69,136	
利用料金収入	22,222					22,222	
利用料金収入(駐車場)	12,128					12,128	
スポーツ教室等事業収入	33,739					33,739	
文化系教室収入	1,009					1,009	
託児事業収入	38					38	
広告業務収入	0					0	
その他	0					0	
③自主事業による収入	4,340	0	0	0	0	4,340	
スポーツ教室等事業(時間外)	0					0	
飲食事業	2,296					2,296	
物販事業	444					444	
利用料金収入(時間外)	60					60	
利用料金収入(駐車場)(時間外)	1,268					1,268	
その他	272					272	
合計(②+③)	73,476	0	0	0	0	73,476	

(2)支出

(千円、税込み)

項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	合計	備考
④維持管理運営費用 (B)	110,590	0	0	0	0	110,590	
人件費	46,327					46,327	
修繕費	4,400					4,400	
設備管理費・保安警備費	6,084					6,084	
備品購入費・消耗品費	1,938					1,938	
外構・植栽管理費・廃棄物処理費	1,669					1,669	
広報費・印刷製本費	330					330	
光熱水費・燃料費	11,555					11,555	
保険料	1,688					1,688	
使用料・賃借料	5,019					5,019	
委託料・謝金	19,517					19,517	
公租公課	5,664					5,664	
旅費	98					98	
会議賄い費	0					0	
通信運搬費	515					515	
支払手数料	346					346	
会費及び負担金	96					96	
事務経費本部分	5,344					5,344	
その他	0					0	
⑤自主事業による経費	909	0	0	0	0	909	
スポーツ教室等事業(時間外)	0					0	
飲食事業	541					541	
物販事業	51					51	
その他	317					317	
合計(④+⑤)	111,499	0	0	0	0	111,499	

収支予算書

2 指定管理・収入の部

		内 訳	合計金額 (千円、税込み)
合計	(A)		69,136
利用料金収入			22,222
項 目	第1体育室(団体)	貸切利用料	5,505
	第2体育室(団体)	貸切利用料	1,556
	第3体育室(団体)	貸切利用料	1,778
	研修室(団体)	貸切利用料	890
	テニスコート(団体)		
	弓道(団体)		
	体育室(個人)	卓球・バドミントン・バスケットボール個人利用料	2,000
	トレーニング室(個人)	個人利用料	10,187
	弓道(個人)		
	付帯設備利用料金	・レンタルロッカー利用料 ・空調、音響、観覧席等利用料	306
利用料金収入(駐車場)		9:00~20:59の駐車場利用料金	12,128
スポーツ教室等事業収入		スポーツ教室参加料収入(時間内)	33,739
文化系教室収入		文化教室参加料収入	1,009
託児事業収入		託児参加料	38
広告業務収入			0
その他			0

※ 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

収支予算書

3 指定管理・支出の部

		積算内訳	合計金額 (千円、税込み)
合計	(B)		110,590
項目	人件費	・常勤職員報酬 (報酬、手当、社会保険料、福利厚生費、退職給付費) 統括責任者 1名 管理運営責任者(副責任者) 1名 管理担当者 1名 運営担当者 1名 事業担当者 1名 ・非常勤職員給与(賃金)	46,327
	修繕費		4,400
	設備管理費	定期清掃等	5,028
	保安警備費	機械警備・巡回警備	1,056
	備品購入費	印刷機更新、デジタルサイネージモニター	220
	消耗品費		1,718
	外構・植栽管理費	植栽・樹木管理委託	1,300
	廃棄物処理費	廃棄物処理・ルート回収経費等	369
	広報費	広告掲載費	0
	印刷製本費	教室募集要項印刷	330
	光熱水費		11,550
	燃料費	非常用発電機燃料等	5
	保険料		1,688
	使用料・賃借料		5,019
	委託料		3,735
	謝金	教室講師謝金等	15,782
	公租公課費		5,664
	旅費	交通費	98
	会議賄い費		0
	通信運搬費	電話代、インターネット通信費	515
支払手数料	振込手数料	346	
会費及び負担金		96	
事務経費本部分		5,344	
その他		0	

※1 次の例を参考に記載してください。

人件費・・・報酬、賃金、手当、社会保険料、福利厚生費など

※2 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

収支予算書

4 自主事業・収入の部

		内 訳	合計金額 (千円、税込み)
合計			4340
項 目	スポーツ教室等事業(時間外)		0
	飲食事業	屋内7台(ドリンク5台、食品2台)、屋外1台	2296
	物販事業	スポーツ用品等ショップ販売	444
	利用料金収入(時間外)	日曜早朝・年末年始	60
	利用料金収入(駐車場)(時間外)	21:00~8:59の駐車場利用料	1268
	ヘルスプロモーション事業収入	地域への派遣事業、姿勢測定会参加料	181
	レンタル事業収入	ラケット、シューズ等レンタルサービス	79
	その他	横浜マラソンチャレンジ枠講座参加料、公衆電話等	12

※ 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

収支予算書

5 自主事業・支出の部

		内 訳	合計金額 (千円、税込み)
合計			909
項 目	スポーツ教室等事業(時間外)		0
	飲食事業	自動販売機:8台 目的外使用料、電気代	541
	物販事業	物販卸業者手数料 目的外使用料	51
	その他	瀬谷区スポーツ協会賛助会費他	153
	レンタル事業	消耗品購入代	2
	ヘルスプロモーション事業	旅費、交通費、消耗品費	100
	時間外施設管理費	サポートスタッフ・トレーニング室スタッフ賃金、光熱水費他	62

※ 必要に応じて小区分を設定しても構いません。